

第9回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問9》

## 設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

特に目に見えてという変化は分かりませんが、これからの勉強、ソフト、他に必ずプラスになると思っています。

特にこれと言って見えてません。が、少しでも自信が付いたかな?と思います。

おの100から帰って来て、今までの普段の生活を当たり前とっていたが、いろんな人や周りのおかげだと言う事が分かったようです。

いざという時に手を貸してくれることが多くなりました。声を掛けてくれる時だけの時もありますが、手伝おうという気持ちはあるようです。

基本的な挨拶がしっかり出来るようになった。食べ物に感謝する心が増した。

自分の行動に少し責任を持てるようになった。考えて行動が出来るようになった。

時々「ありがとう」と言ってくれるようになりました。

飲んだり、食べたりできる事に感謝できる気持ちが持てるようになったと思います。

あまり変わっていません。「頑張った」という気持ちが残ってるみたいでした。

参加3回目ですが今回はあまり感じられませんでした。反抗期の時期なのか目には見えません。

挨拶はしっかりした声で朝でも言えるようになったようですが、相変わらずマイペースです。

親がやってくれて当たり前とっていた心から、徐々に自分でやっていく、やってくれてありがとうの言葉が少しずつ返ってくるようになりました。感謝の言葉が言えるようになりました。

返事の声が大きくなった。水を汲んだ時に「ありがとうございます。」と親の私にも言う様になった。

一人で行動することに自信が付いたようです。

多少自分のことは自分でするようになったと思います。なんとなくたくましくなったような…

落ち着きが出た。辛抱強くなったように思う。

体力的に強くなったようで、少しのしんどさも全く口にしなくなった。以前にも増して手伝いをしてくれるようになりました。精神的な面はまだ分かりません。

帰ってすぐは「ありがとう」とか感謝の言葉が多く聞かれました。それが続くと良いけれどなかなか続きませんね。

塾の先生や地域の人に対して自分から挨拶する事が出来るようになりました。現在の日常で大きな変化は見られませんが、完歩できたことで得た自信がやれば出来るという思いにつながってきていると感じます。

生活の習慣がリズムが早くなり、夏休みの中でも早起きになり、自分のことは自分で決めたりと少し変わって来たと思います。

家でお手伝いを進んでするようになりました。特に食事作り、後片付け、食器を洗うなど「僕がする」と言ってしてくれます。「ありがとう」の言葉がすごく増えました。

ちょっとしたことに「ありがとう」と言う様になった。例えば「お茶ちょうだい」と言われ渡すと「ありがとう」とか、迎えに言って「ありがとう」など、ちょっとしたことです。

第9回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問9》

<p>設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>
<p>人に車に乗せてもらった時、自分から「お願いします」「ありがとうございました」と言う事ができます。</p>
<p>口数が少し増えた。今までは「はい」「いいえ」くらいで後が続かなかったが、「はい～」のように言葉を付け足す事が増えました。今までの自分の生活が不満が多かったようですが、満たされていた部分が多かった事に気付いたとも話していたので、親としては大きく変わったように思えました。</p>
<p>以前よりも手伝いをする回数が増えました。</p>
<p>「ありがとう」の声が大きくなりました。人とのつながり、感謝の言葉を良く言うようになりました。強くなった気がします。</p>
<p>100km完歩した自信と班の友だちと仲良く楽しく5日間過ごした事、6年生として5年生4年生を引っ張っていく事が出来たことで成長したと思います。</p>
<p>荷造りなどの準備や宿題を進める計画などを本人に任せられるようになった。自ら進んで(気付いて)することが少し増えた。</p>
<p>一人で責任を持って行動できるようになってきました。少し先を考えて行動することも、少しずつ出来るようになってきたと思います。人の気持ちも考え、自分の気持ちも伝えられるようになってきたと思います。</p>
<p>少しですがこれやっといたから後はお願いしてくれるようになった。</p>
<p>帰ったその日はひと回り大きくなって帰ったような気がしました。たくさん話もしてくれだし、辛かったけど楽しかったと話したので参加して良かったと思いました。</p>
<p>最上級生として参加し、また、経験した人として参加して率先して行動することとしていたようです。年の離れた従妹達の面倒を良く見ていました。</p>
<p>今、心と体のバランスが取れにくい時期なのか、親の言う事を聞こうとしません(反抗期)。とても対応するのに難しい時期ではありますが、おの100後、少し丸くなり素直になった部分もあるように思います。親から離れる事や色々な事へ挑戦してみることは、かなり自信がついたと思います。</p>
<p>食事の後の片付けを自分からやるようになった。登校日の前夜、終わっていなかった宿題を夜中の3時まで黙々と頑張っていた。やってなかったのは良くないが、頑張りには感動しました。</p>
<p>今回で2回目ですが、昨年に比べてさらに自信が持てたのか、何にしてもまわりに気を配り、気に掛け、声を掛けながらの行動が多く場面で見られるようになりました。</p>
<p>姉は下の子の面倒を見るようになった。弟はお兄ちゃん達と「旅立ちの会」での出し物が楽しかったようでお調子者になったようです。</p>
<p>今、自分は何をするべきなのか自分で考え行動している。当たり前のように毎日とても感謝している。「頑張れば何でもできる」と自信が持てたようだ。</p>
<p>帰宅後はクーラー、食べ物、飲み物全てに感謝する気持ちを表していたが、日にちがたつにつれていつも通りに…</p>
<p>少しだけ自分からする事がおおくなったような気がします。</p>
<p>以前より挨拶をするようになった。</p>

第9回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
一人で物事に取り組む時間が増えた。
早寝早起きの習慣化。取り合えず、何でも挑戦してみようかと思いたしたみたいです。「おの100できたからこれも出来るわ!」と言っています。
少し早寝早起きをするようになった。
今までの生活がいかに贅沢に物に恵まれた生活をしていたか気付いたようです。自分で考え、指示をされなくても行動できるようになって来たと思います。
当たり前が当たり前でないとっていました。全部が良かったと言っていました。
今回は2回目の参加でしたが、昨年と1番違ったのはゴールしてから私が声を掛けてもどこか余裕を感じる顔つきでした。どんどん成長していく姿をたくましく思っています。日常生活で大きな変化はありませんが、今回の100km完歩も自信へとつながっている事と思います。
おの100から帰って、1・2日は食べ物にしても他の事でも感謝の気持ちがあったようですが、やはり普通の生活に慣れて戻っているような…。でも、集団生活を5日間して、今まで知らなかった事が学べたようです。
早く起きるようになり、自分から動く事が多くなりました。
100km完歩したことで自信がついたようで、「おの100で歩いたことを思えばこれくらい何でもないよ」と全ての物事に前向きに捉える姿が見られています。
食事の量がかなり増え便秘が解消しました。周りへの感謝する機会(気持ち)が今まで以上に増えたと感じます。
人の為に動くようになりました。例えば、何か手伝って、取って来てと頼まれたらすぐに動けるようになったと思います。(気分次第なのですが、前よりはよく動くなあと…。)
朝1人で起きれるようになった。
朝の起床が早くなった。「ありがとう」という回数が増えた。楽しそうに話をしていた。少しだけ、人のことを気遣えるようになりました。
行動そのものあまり変化はないけど、おの100の経験はとても良かったのではないかなと思いました。
行動そのものあまり変化はないけど、本人はとても良い仲間に出会った様です。
普段の生活で感謝したり、有難いと思ったと言っていました。
自分で色々な事を決めるようになったと思います。
暑さに強くなってきました。クーラーをせがまなくなり、暑い部屋でも平気で過ごしています。
家族で外出するときに、ペットボトルを持って行くようになりました。以前は出先でジュースやお茶を買って飲んでいましたが、家から水や麦茶を持って行くようになりました。お金の大切さや貴重さが少しは分かってくれたようです。
少しずつ自分から進んで行動できるようになってきた。素直になった。たくましくなったかも…。
完歩した事で、やれば出来るという自信がついたように感じられます。

第9回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問9》

## 設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

しっかりしているようで、一人で人に聞くことが出来ずにいた子ですが、道で「こんにちは」と声を掛けられるとハッキリ聞こえる声で挨拶が出来るようになり、ハッキリと受け答えが出来るようになりました。

自分から進んで手伝いをしてくれるようになりました。弟の面倒をみてくれたり、ジャガイモの皮をむいてくれたりと、今までは手伝ってと言ってからだったのに。あまりの変わりようにびっくりしています。班長をしたからかな！？と思う毎日です。

見た目には何か変化したことは無いように思われますが、内面には昨年以上に今年も完歩したことが確実に大きな大きな喜びと自信になっているように感じます。

目に見えた変化は分かりませんが、内面的な何かが変わっているのかもしれませんが。

自立心が少し強くなったように思います。

6年生になって少しずつ自分のことは自分でやるようになっていて、おの100に行って帰って来てからは、さらに成長して自信を持って行動できるようになっていると思いました。

正直に言うと表面的にはあまり変化していません。ゴール時もゴール後も普段と変わらず淡々としていましたが、内面は見えない所で変化しているのでは…と思います。何かふとした時に人への感謝の気持ちを表すとか、出来そうもないと思った事に対して「100km歩けたんだから」とちょっと自信をのぞかせたり。100kmを経験したおかげだと思っています。

以前より積極的になったと思う。おの100で友だちが出来たことが、とてもプラスになったように思う。

参加する前と比べて自主的にテキパキ動くような感じです。

特に変化はありません。今まで通りの生活を送っています。

今回特に班長をさせて頂いたので責任感を持って5日間過ごしたようでした。帰ってからも「皆を楽しく過ごさせてあげられたかな」と気にかけていました。

まだ夏休み中で、相変わらずのんびりしています。宿題もなんとなく親を頼っている…。宿題は何日も頭を抱えていましたが、おの100の感想文はあっという間に一人でさっさと書いていました。こんなことは初めてです。

挨拶を良くするようになった。ありがとうの言葉が増えた。

もともと何でも自分から挑戦する子でしたが、完歩できた自信からもっと何でも自分でいろいろ挑戦したいと思う気持ちが強くなりました。

まだあまり大きな変化は見られずいます。何かしんどい事に出会った時、おの100を思い出して頑張る糧になればと思っています。

やり始めたことを最後までやり抜こうと努力できるようになったと思います。「ありがとう」「ごめんなさい」や挨拶が前以上にできるようになったと思います。

この旅に参加したことによって、以前より自分に厳しくなりハキハキとしているような気がします。たくさん子ども達の中で色々な考えを持つ人がいるんだなと言う事を話していました。前よりもわがママが減ったし良い体験になったと思います。

おの100を終えて、本人もすごく辛かったようでしたが、楽しかった事をたくさん話してくれました。生活は前よりはすぐ行動が出来る、少し我慢が出来る様になりました。

第9回おのみち100km徒歩の旅  
事業報告会アンケート集計《設問9》

## 設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

時間配分を考えて行動する姿が見られるようになった。

家での手伝いを嫌がらずにしてくれるようになりました。「何かすることある？」と聞いて来る事もありました。100kmを終えた時は何事にも「ありがとう」を言える子になっていて驚きました。

ミニバスケット部の練習でとても大きな声が出るようになりました。声を出すことについては自信を持てるようになってきたと思います。自分で決めたこと、やらないといけない事をやりきるようになってきました。また、生活の中で「こうやった方が良く」と工夫が出来るようになりました。

食後の汚れたお皿を、紙や布でふき取ってから流しに持ってくるようになりました。日常の些細なことにも感謝の気持ちを口にするようになりました。

帰宅後に麦茶を飲んでとても美味しいと嬉しそうでした。当たり前にあると言うのが当たり前ではないというのを感じたようでした。

もともと自分から進んで行動できる子でしたが、「〇〇しようか?」「手伝いすることない?」と聞いてやってくれるようになりました。

家の手伝いをよくしてくれるようになった。(妹の世話、洗濯物の取り込み、ゴミ捨て)

何事にも元気な声で答えるようになった。はっきりしてきた。